

議会活性化 検討特別委員会

8/21

訪問先
山形県西川町
山形県朝日町

常任委員会の在り方や定例会等における議案説明など最良の状態は何か、そして議会中継の必要性と実施状況を調査するため二町を視察した。

議員定数が10人となつてから常任委員会は総務文教と厚生産建2つとなった。請願の審査以外は全員で協議することとなり、議員は議案全体を把握することとなったが本会議における執行部と議員の議論のありようは研究すべき課題である。

視察先の両町では予算、決算の細部にわたる説明書を添付し審査していた。町側との調整が必要であるが、簡易なものでもあ



議会中継システム

ればスムーズな審査が可能になると感じた。

インターネット配信は近隣の市町村でも多く取り入れている。議場の緊張感を伝えることで行政や議会に関心を持っていただくことはもちろんであるが、進行中の重要課題を透明かつ忠実、ありのままに視聴が可能となり、議場への住民参加の実現。加えて議員の資質向上につながるものと確信した。

議会の活性化は止まることであってはならない。今後調査研究の必要性を感じた視察となった。

(記 村岡)

厚生産建 常任委員会

9/10

訪問先
新山寺揚水機場
尾花沢市鶴子ダム

この夏は猛暑が続き水不足が懸念された。そのため田畑の灌漑に支障が出ないか新山寺の揚水ポンプ場と鶴子ダムを視察に行き、それぞれ土地改良区職員の説明を受けてきた。

ダムの貯水量は7%程度で大変少ない状態であった。ただ、水田に水が必要な時期は過ぎていたのでクリアできるとのことだった。

また、これからの整備事業について説明があった。新山寺のポンプ場は34年経過しサビ等が目立



枯渇寸前の鶴子ダム(9/10)

ち漏水が心配されるので、23年度から25年度にかけてポンプ等をこれまでと同様なものに更新していく。事業費は2億6千万円。

鶴子ダムも20年以上経過し老朽化が進んでいる。そのためダム頭首口、用水路等の長寿命化を図り、農業経営の安定を目指す。平成25年度から34年度まで10ヶ年、事業費29億円。町の農業の発展のため早急に完成してもらいたい。

(記 小玉)

議会運営委員会

10/1~10/2

訪問先
宮城県蔵王町
宮城県村田町
福島県会津美里町

蔵王町で議会活性化対策と通年議会について、村田町で常任委員会の所管事務調査と議会中継について、会津美里町で地域防災対策特別委員会と議会基本条例についてそれぞれ行政調査を行った。

調査先の各議員が、町民に開かれた議会にするために、通年議会や議場のインターネット中継、防災対策特別委員会や議会基本条例の制定など、さまざまな角度から議



蔵王町での行政調査

活性化を真剣に模索し実践していることがわかった。

通年議会や議会基本条例の制定は、全国的には最近始まったことであり、先進事例を参考にしながら、わが町の議会として、は更なる研究と検討の必要性を感じた。

(記 遠藤)

採択

請願

請願1件を審査

地方財政の 充実を求める請願

▼請願者

連合山形北西村山地域協議会
議長 池田俊郎

▼紹介議員

遠藤 宏司

▼請願の要旨

平成25年度の地方財政の安定確保に向け、今後増大する財政需要を的確に取り入れた地方財政計画の策定と地方交付税確保に関して、国に意見書を提出してください。

人事案件

教育委員会委員の 任命に同意



井上 清氏
(下宿)



布川 元氏
(朝日町)

地方財政の充実を国に要望

▼意見書の要旨

被災自治体に対する復興費については、国の責任において確保し、自治体の財政が悪化しないよう各種施策を十分に講ずること。

医療・介護、子育て支援分野の人材確保、農林水産業の再興、環境対策など、今後増大する財政需要を的確に取り入れた平成25年度地方財政計画を策定すること。地方財源の充実・強化を図るため、地方交付税の総額確保と小規模自治体に配慮した再配分機能の強化など、抜本的な対策を進めること。



地方財政の充実が求められる

ちよつと一休み

CM大賞の撮影が行われました

9月30日(日)に「市町村CM大賞」の撮影が行われました。作品は12月に放映される予定です。今年はどんなCMになるのか楽しみです。

